(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　プララトレキサート　療法　1サイクル 7 週

疾患名　再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

		商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1				2				3				4				5				6				7			
内服	Rp		用量(/日)	用法		1	2	～	7	8	9	～	14	15	16	～	21	22	23	～	28	29	30	～	35	36	37	～	42	43	44	～	49
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	生理食塩液	200 ml	点滴	キープ	●				●				●				●				●				●							
注射	2	デキサート	6.6 mg	点滴(側管)	30分	●				●				●				●				●				●							
		生理食塩液	100 ml																														
注射	3	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	10分	●				●				●				●				●				●							
注射	4	ジフォルタ	30 mg/㎡	点滴(側管)	3～5分	●				●				●				●				●				●							
		生理食塩液	30 ml																														
注射	5	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	ルートフラッシュ	●				●				●				●				●				●							
注射	6	メチコバール	1 mg	筋注		ジフォルタ初回投与の少なくとも10日前に，ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。その後，8～10週毎に1回筋肉内投与する。																													
注射	7																																
注射	8																																
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後			(●)	(●)			(●)	(●)			(●)	(●)			(●)	(●)			(●)	(●)			(●)	(●)						
内服	2	パンビタン(葉酸0.5mg/g)	2 g	1日1回		ジフォルタ初回投与の10日以上前から1日1回連日経口投与し、最終投与日から30日目まで継続																													
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	6																																
内服	10																																

特記事項

ジフォルタによる重篤な副作用軽減のため葉酸及びビタミンB_{12}を投与する。
口腔内粘膜傷害予防のため、クライオセラピー(ジフォルタ投与前から投与後30分程度まで氷片を口に含み口腔内冷却する)を実施する。
※詳細は適正使用ガイド参照

薬品名	ジフォルタ				
標準投与量	30 mg/㎡				
1段階減量	20 mg/㎡				
2段階減量	中止				
3段階減量					